

サイクリング



「おはようサイクリング」7、8月の毎週日曜日の朝走る
(8月3日、因幡自転車道で)

私たちの健康づくり

バランスのとれた運動

自転車に乗って人間性を取り戻し、自然を守ろう—という「バ
イコロジ—運動」に呼応して、全
国おはようサイクリング協議会鳥
取支部(岡田善夫支部長)の呼び
かけで七、八月の毎週日曜日の早
朝二時間のサイクリングが始まっ
たのは四十三年からです。参加者
は五、六年前から急激に増え、百
五十人ほど。「私にとっては、最
高の健康づくり。毎回、楽しみに
している」と話すのは、初回から
毎年欠かさず参加している立川町
五丁目、植島幸一さん(五五)。全身
運動なので、バランスのとれた健
康づくりに役立っているようです。
また、毎月、多種多様なサイク
リングを企画して楽しんでいるク
ラブに、鳥取オリオンサイクリン
グフレンズⅡTOCF(近藤義博
会長)、湖山池サイクリングクラ
ブⅡKCC(福田毅会長)、アトムサ
イクルフレンズⅡACF(稲田宗
方会長)の三つがあります。
TOCFの本格的な活動開始は
五、六年前から。現在、会員は三
十五人で、中学一年から五十歳ま
でと幅広い。事務局は瓦町、福浜
和男さん宅(☎22-6327)。
KCCのメンバーは、湖東中一、

二年が中心
五十三年春
に結成、会
員は十五人。
湖山町北一
丁目、麻木
稔さん(☎
28-1124
8)が指導。
ACFの
結成は五十
三年八月。
会員は中学
二年から二
十八歳まで
の十七人。
事務局は吉
方町二丁目、
岩崎純一さ
ん方(☎23
13840)。

新しい体験に遭遇



近藤 義博

(24)

さを体験することにあります。道
端にひっそりと咲く草花の美しさ
に心をなごまされ、すれちがう仲
間に声をかけ、木漏れ日を浴びな
がら新緑の山道を登る。思いもし
なかった雄大な風景に出合う。ペ
ダルを踏みながらも、次々にこう

サイクリ
ングの楽し
みは、結果
よりも過程
のおもしろ

方では、サイクリングの本当の楽し
しみは味わえないでしょう。
ペダルを踏み、走り回るといっ
たことを通じて、新鮮な時間と空間
の世界に迷い込むことに、一生忘
れることのできない感激が潜んで
いるのです。専用のサイクリング
車でなくても、いつもの乗り慣れ
た自転車があればそれで十分。日
常の車を飛び出して、壮大な自
然に包まれたアウトドア・ライフ
を楽しみましょう。(弥生町、鳥
取オリオンサイクリングフレンズ
会長)



△写真上。TOCF KCC
の合同サイクリング写真
右。ACFの小豆島ツアー





10日に防災訓練

市独自では2回目

参加予定は3万5000人

去年9月5日の総合防災訓練(市民スポーツ広場で)

市は、鳥取大震災記念日の九月十日(水)午後二時から同四時までの二時間、去年に引き続いて市独自で総合防災訓練を実施します。昭和十八年の鳥取大震災と同じ規模の震度6の地震による災害発生を想定して行うもので、避難、初期消火など十二項目の訓練を行います。

この訓練では、災害発生時の地域防災体制の確立を期するとともに、一般家庭、学校、事業所などでも出火防止、安全確保などの初動措置訓練を実施してもらい、市民に自主防災意識を高めてもらうためのもので、市民スポーツ広場、駅前広場、駅前商店街、湖山石油基地のほか、公園、学校グラウンドなどの避難場所でも実施します。駅前広場、駅前商店街、湖山石油

基地のほか、公園、学校グラウンドなどの避難場所でも実施します。駅前広場、駅前商店街、湖山石油

基地で訓練を実施するのは、今回が初めてのことです。参加、協力機関は、市をはじめ国鉄米子鉄道管理局、東部広域消防、日本赤十字県支部、新鳥取駅前地区商店街振興組合、湖山石油基地協同組合、市自治連合会など二十七機関と三十二の自主防災会です。

今回の訓練には、防災会五千五百人、小・中学校一万八千人が参加するほか、市内の四百四十七町内会と従業員三十人以上の事業所三百十一社にも訓練参加を呼びかけており、全部で去年と同じ三万五千人ほどの参加が予定されています。

駅前など4会場で

各会場ごとの主な訓練内容は次の通りです。市民のみなさん、積

これだけの備えはぜひ 主な防災心得

九月一日は防災の日です。イザというとき、被害を最小限に

くいとめるには、日ごろの心構えと準備が何よりも大切です。主な防災心得を紹介

します。この機会に、わ

極的に参加してください。

【第一会場】市民スポーツ広場

①現地災害対策本部運用(二時~四時) ②本部設置、航空偵察などの情報連絡(同) ③避難、被害の状況を本部に報告 ④避難、避難誘導(二時~同二十五分) ⑤城北、富桑、明徳の三小学校の高学年児童と富桑、明徳両地区住民が避難 ⑥初期消火(二時五十分~四時) ⑦建物、油、プロパンガス各火災の初期消火 ⑧給水、炊き出し(二時~四時) ⑨給水車による給水、かま、コンロ使用の主食炊飯など ⑩医療救護(同) ⑪救護所設置、負傷者の応急救護など ⑫応急復旧(同)

【第二会場】駅前広場、駅前商店街

①救助、救急(二時~三時三十分) ②はしご車、スノーケル車による負傷者救出。鉄道高架上の列車乗客救出 ③自動車火災消火(二時三十分~同五十分) ④火災炎上した自動車の消火。後続バス乗客の避難誘導、負傷者を駅前救護所に搬送 ⑤障害物除去(同) ⑥倒壊した家屋とブロックべいの除去。

【第三会場】湖山石油基地

①石油基地火災消火(二時~同三十分) ②基地内灯油タンクから流出した灯油の流出防止作業や化学車、タンク車による基地火災消火など。

【第四会場】各町内会、防災会、学校、幼稚園、保育所、事業所、県庁などの指定避難場所 ①出火防止と安全確保訓練と避難、避難誘導訓練を自主的に実施。

手ぬぐい、ビニールふろしき、細

【防災訓練への参加】市や防災会が行う防災訓練に積極的に参加

【火を使う器具周辺の整理】石

【消火器、消火用水の準備】ふ

【避難後の連絡方法の確認】地

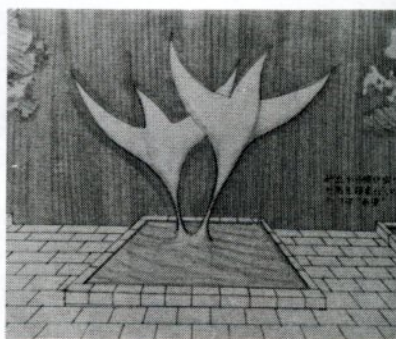


連絡先をみんな覚えておきましょう

優秀賞に加藤英夫さん

この七月に募集していた駅前広場シンボルタワーのデザイン入賞者が、八月十一日の審査会で決まりました。優秀賞には南吉方三丁目の会社員、加藤英夫さん（二五）の作品「希望」が選ばれました。シンボルタワーは駅前広場のケヤキの森の中央に設置されることになっており、完成は来年三月の予定です。

駅前広場シンボルタワーデザイン



優秀賞の加藤英夫さんの作品「希望」

駅前広場のシンボルについては、同広場を鳥取の表玄関の顔にふき

わしいものにするため、同広場シンボル協議会が検討を重ね、「樹木と市出身の彫刻家、長谷川塊記（故人）作のブロンズ像と時計塔のようなもの（シンボルタワー）をうまく配置してつくる」と、決めたもので、これに基づいて、シンボルタワーのデザインを募集したものです。応募は四十三人から五十七点あり、砂丘から飛び立つがいの鳥を抽象化した優秀賞一点のほか、佳作に西伯郡西伯町の商業デザイナー、加藤哲英さん（三三）、相生町二丁目の商業デザイナー、有田進さん（三三）、青葉町二丁目の広告美術業、西脇敏介さん



駅前に地下道完成

総延長は53延

去年十一月から工事が進められていた駅前地下横断歩道Ⅱ写真Ⅱが完成、八月十三日から使用開始されました。この地下横断歩道は、駅前広場造成工事と並行して工事が進められていたもので、大丸前、中谷カバン店前と駅前広場をY字型に結んでいます。幅四・五・六・五、高さ二・五、総延長は五十三延。事業費はおよそ一億二千万円。

家庭の果たす機能

「家庭の日」設定に思う

家庭はわれわれの生活の基盤であることと論を待たない。われわれの家庭の集積が社会である。社会が健全であるには、その基盤の家庭が健全でなくてはならない。

先般、中国を訪ね、家庭の持つ意味を再認識した。中国では福祉の基盤は家庭なのである。文明国、特に福祉国家といわれる北欧諸国などでは、福祉の基盤が社会施設であるのと比べ全く対照的だと思った。中国はもちろん生活も豊かでない。福祉の施設を建設する余裕がないといえよう。しかし、医療機関、託児所

市政雑感

103



金田裕夫

み、社会的弱者への社会保障などの制度も確立し、老人も社会福祉の対象となった。

こうしたいわゆる文明国のたどった方向は全く正しいであろう。しかし、割り切れないものをも感ずる。私は先年、スウェーデンの施設を見たが、その老人が「今まで若い者と一緒に暮らしていたが、ここは寂しい。家庭がなつかしい」と述懐していた。扶養可能な家族がいて一定の年齢に達すると施設に入るのだという。こうしたこと福祉の行き過ぎと庭の補完であるべきだ。この基本的認識が大切だと思う。

先般、亡くなった前総理大臣の大平さんが、家庭基盤の健全強化が重要なこと

を訴えた。いわゆる進歩的評論家は、社会の福祉機能を弱めそれを家庭に転化するものだ」と批判したが、私は大平説に賛成である。

今回、市の教育委員会で青少年の健全育成の見地から「家庭の日」を設定したことは極めて適切である。しかし、マスコミもあまり取り上げてくれず残念である。青少年対策でそれぞれの機関で努力されているが、根本は家庭である。父母との温かい対話のあるところに非行少年はあり得ないと信ずる。「家庭の日」は月に一回、第三日曜日であるが、その日だけ父母との対話があればいいというわけでない。毎日そうありたい。家庭は社会安定のため最も重要な機能をもつと思う。

（市長）

「大黒さま体操」を制定

お年寄り向け

心身の健康保持に

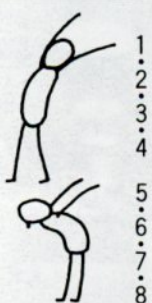
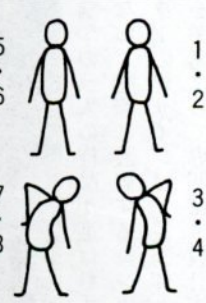
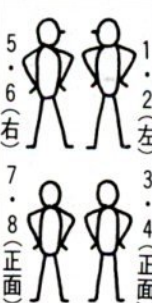
お年寄りの心身の健康保持と生きがいを高めるため、お年寄り向けの「大黒さま体操」を制定、八月五日に遷喬小体育館で発表会を開きました。写真。

この体操は、老人のための明るいまち推進事業のひとつとして制定。創案は近畿大豊岡女子短大教授、山西長太郎さんです。使用曲は本県岩美町出身の田村虎蔵作曲、石原



和三郎作詩の童謡「大黒様」で一分三十秒の長さです。発表会には、市内百五十の老人クラブから代表者二百余人余りが参加。創案者の山西さんが「高齢になると、足が弱くなり、背骨が曲がってみぞおちを圧迫して健康に最も悪い姿勢になる。そこで、足を強くし、背骨を伸ばし、頭への血液循環をよく

する、という三点に留意して考えた。いつでも、どこでも、手軽にできる体操なので、毎日続けてほしい」と話し、実技指導をしました。一分三十秒と短い体操ですが、お年寄りたちは息をはずませ、汗だくで指導を受けていました。参加者の一人、湖山町北一丁目

8	7	6	5	4	3	2	1	順序
後奏(曲のみ)	だいこくさまはだれだろう 大國主のみこととて 國をひらいて世の人を たすけなされた神さまよ	だいこくさまの言う通り きれいな水に身を洗い がまの穂綿にくるまれば うさぎはもとの白うさぎ	間奏(曲のみ)	がまの穂綿にくるまれと よくよく教えてやりました	だいこくさまはあわれがり きれいな水に身を洗い	ここに因幡の白うさぎ 皮をむかれてあかはだか	大きな袋をかたにかけ だいこくさまがきかかると	歌 詞
第一と同様にゆつくりと 拍手四回							両足を三十センチぐらいに 開いた姿勢で拍手を八回	図 解
軽く拍手をする	両手を前から上に振り上げて、 体を後ろに大きく曲げる(1・2・ 3・4)。このとき顔は上を見るよ うにする。続いて両手を前に振り 下ろして後方に振り、体を前下に 深く曲げる(5・6・7・8)。	足踏みを終えて、直ちに左足を四 十センチぐらい左に出しながら両手 で両足を軽くポンとたたき(1・2)。 続いて右手をわきの下に引き上げ 左手を下に伸ばして体を左に曲げ る(3・4)。続いて同じ方法で右 へ曲げる。左右それぞれ四回ずつ。	曲に合わせて、大きく手を振つ て左足からその場足踏みをする。	頭を左からゆつくり八呼間で大 きく一回まわす。続いて右へ一 回まわす。	手を腰にとりながら、顔を左に 向ける(1・2)。次いで正面にも どす(3・4)。続いて同じ運動を 右へ。これを左右二回ずつ。	両足を曲げ、同時に両手を肩で 強く曲げる(1・2)。続いて両手 両足を伸ばす(3・4)。これを四 回繰り返す。両手を上に伸ばす とき、顔も上を見るようにする。	調子よく軽く拍手をする。	要 領
8	32	32	32	16	16	16	16	呼数

カーニバル'80

若者8千人が楽しむ

若さと情熱をぶつけ
自分の可能性に挑戦し
てみよう——と、カー
ニバル'80は八月十四日、
市民スポーツ広場で開



6回目を迎えた若者の祭典、カーニバルとっとり

かれ、時折ばらつく雨の中、夜十
時近くまで若者八千人は「真夏の
祭典」を楽しんでいました。

カーニバルの推進役は、三十人
余りでつくっている第六回カーニ
バルとっとり実行委員会（西川国
治委員長）。午後三時からカーニバ
ルの選出も行われ、フィナーレの
ダンスファイアーで若さを爆発さ
せていました。

成人式には920人

お盆の八月十四日、市民体育館
で市成人式を開きました。夏
の成人式に切り替えてから、こ
して三回目。すっかり定着した感
じです。

今回の対象者は、昭和三十五年
四月二日から三十六年四月一日ま
でに生まれた若者千五百人余りで、
しみました。

参加したのは、帰省中の新成人も
加わり、男三百六十八人、女五百
五十二人の計九百二十人。綿シャ
ツやアロハシャツにジーンズとい
う軽装の若者が目立っていました。
式典後は、成人式実行委員会（橋
本和彦委員長）が企画した新成人
のついでで、キャンドルサービス、
フォークダンス、ゲームなどを楽
しみました。

お年寄りが熱戦

囲碁将棋大会

七月二十三日、湖
山池湖畔の大樹荘で
十三回目の老人囲碁・
将棋大会を開きまし
た。これは、老人の
ための明るいまち推
進事業の一つでもあ
り、お年寄りのみな
さんの親ぶくを図る
のがねらいです。

参加者は地区予選を勝ち抜いて
来た精鋭ぞろいで、囲碁の部に四
十八人、将棋の部に三十七人の計

スポーツで交流

市青年大会

市内の勤労青少年の友好親善を
深めよう、と市青年大会実行委員
会（安田勤委員長）が八月三日、
市民体育館など三会場です市青年大
会を開きました。

青年大会では、これまで年一回
程度、体育、芸能、文化、意見発
表などを実施してきており、今大
会は体育大会。男女バレーボール、
男女バスケットボール、卓球、軟
式庭球の六種目に、全部で十六チ
ーム二百二十人が参加して、若者
のエネルギーを思い切り発散させ
ていました。

各種目の優勝チームは次の通り。
カッコ内は代表者。

「鳥取市少年少女合唱団」の結団
式が八月二日、市文化ホールで行
われました。同合唱団は、市社会
教育事業団が、音楽の振興と児童
の健全育成を図ろう、と市内の小
学四年生から六年生の児童に呼び
かけ、団員を募ったものです。

応募があったのは、十二の小
学校から九十五人（男十七人、女
七十八人）で、七月二十六日の音
声テストに合格した男十七人、女

「少年少女合唱団」結成

団員78人 将来は発表会開催も

十六人と各学年とも平均した団員
構成です。指揮は鳥取音楽家クラ
ブ会員の徳田徹志さん（た）が当
た

い、初めてながら息の合った合唱
ぶりを見せていました。定期練習
は毎週土曜日の午後二時から二時
間、文化ホールで行われています。
当面の目標は、年内に十二、三曲
のレパートリーを持つことで、発
表会や他の合唱団との交歓会など
も計画されています。なお、九月
十四日（日）に市民会館で開かれ
る第十九回県合唱フェスティバルに
賛助出演する予定です。

▽卓球「カーニバルとっとり実行
委員会A（西川国治）▽軟式庭球
「鳥取コマンドテニスクラブA（船
背克美）」

市政短信

物資交換会と青空市場に 500 人 市消費者団体連絡協議会は恒例となった生活物資交換会と青空市場＝写真＝を相次いで開きました。



両行事とも50年から毎年2回開いているもので、今回で11回目。生活物資交換会は、家庭に眠っている品物を有意義に使う、と7月22日、午前11時から福祉文化会館で開催。会場に訪れた市民200人はお目当ての品物を買っていました。また、青空市場は8月3日、午前7時に市役所駐車場で開催。約300人の買い物客が詰めかけ、トマト、タマネギなど10以上の野菜は30分ほどで全部売り切れるというほどの大盛況でした。

夏季マラソンに 145 人 7月27日の朝6時から、市民スポーツ広場で5回目の夏季マラソンを開きました。今回の参加者は全部で145人、各自の体力、走力に応じて1500、3000、5000の3コースに分かれて走りました。参加した小、中学生や家族連れ、お年寄りなどは、さわやかな風を胸いっぱい吸って、全員が完走しました。

久松小と桜ヶ丘中にプールできる 久松小と桜ヶ丘中にこのほど相次いで鉄筋コンクリート造りのプールが完成しました。久松小プールはこれまであったビニールプールが古くなったため、同プールを取り除いてつくったもので、桜ヶ丘中プール＝写真＝は新設。両プールとも幅13m（6コース）、長さ25mの大きさのもので、工事費はともに3200万円。



少年野球で醇風、世紀両小が優勝 7月28、29日の2日間、市民スポーツ広場で20回目の市少年野球大会を開きました。市内の小学校25校が参加、今大会から大規模校（13校）と小規模校（12校）の2ゾーンで試合が行われ、大規模校で醇風小が、小規模校で世紀小がそれぞれ優勝しました。

円通寺簡易水道を改良 去年6月から進めていた円通寺地内の簡易水道改良工事がこのほど完成しました。旧配水池が老朽化したため、容量130トンの円型タンクに改良したもので、給水人口は97世帯433人。年金積立金還元融資施設で、総事業費は3065万円。

一斉踊りには、去年と同じ四十一連三千五百人の踊り子たちが参加した



15万人でにぎわう

踊り子は3千5百人

しゃんしゃん祭

鳥取の真夏の祭典、第十六回しゃんしゃん祭は、八月十五、十六の両日、イブ（前夜祭）に十万人、本祭りに十五万人の観客を集めて、華々しく催されました。

十五日のしゃんしゃんイブでは、市民スポーツ広場で恒例の市民納涼花火大会が開かれ、浴衣姿の親子連れら観衆十万人が二時間余りの炎の供宴を楽しんだほか、この二回目のしゃんしゃん娘コンテストも行われました。ミスしゃんしゃん娘には気高町酒津、銀行員、平田玲子さん（二〇）が、準ミスのしゃんしゃん娘に松並町、銀行員の播州音頭、下味野の因幡かさ

踊り、歌謡ショーなどが行われました。

五時からは、去年から登場した祭りのシンボルである二本の大きな（直径三・二m、高さ三・五m）を若桜橋特設舞台前に移し、みそぎの慈雨の神事を行い、六時過ぎからメインの一斉かさ踊り（ム



市役所連で踊る3人の中国農業青年

中国農業青年も活躍

市役所連に特別参加した中国農業青年三人も見事な踊りっぷりを披露しました。

この中国農業青年は、農業技術の交流を通じて鳥取県と中国の友好促進を、と県の中国農業青年受け入れ実行委員会が受け入れた一行十人のうち、団長の羅保立さん（三三）、韓鳳岐さん（三三）、樊紹元さん（三三）の三人で、六月から半年間、本市と福部村の農家に泊り込み、農業技術の勉強をしています。

同和問題 シリーズ



大切な人格の尊重

私が鳥取市農協の組合長になって間もないころ、ある日突然、家に電話がかかってきた。職員採用の方針を聞きたいとのことである。主旨は、「このごろ同和地区出身の職員が多くなりつつあるが、組合長はどう思うか」と、具体的な例をあげての質問に、「いいではありませんか。部落差別など絶対にすべきではないのです」と、答えた。「成績も人柄も同じなら、むしろ同和地区出身者を考えています」と言ったものだから、「それは逆差別だ」と、厳しくやられた。数年後、その人に会ったら、「あのときはほんとうに失礼した。今になって差別などすべきでないことがよくわかってきた」と、しみじみ語るのを聞いて私もほっとした。

あつてはならないこの差別意識が、今なお残っていることは誠に残念なことである。

世の中には金持ちもあれば、貧しい人もいる。知恵のある者、力の強い者もいる。生があり、死があり、迷いがあり、悟りがある。

それが一様でないところに差別の相がある。

しかし、人間の存在は、平等であつて絶対の差別はありえないのである。

釈尊は「一切ノ衆生は悉ク仏性アリ。如来ハ常住ニシテ変易（へんい）（う）つりかわり）アルコトナシ」と、説いている。

民主主義はどうして自由と平等を調和させるかにある。そのために最も大切なことは、万人の人格

身の本人はどんな思いがしたのであろう。私は後でその話を聞いて胸がしめつけられるような気がした。

ある人がそのことで、当人に聞いたら、「そんな意識を持つ人こそあわれな人間だと思つてゐる」と、言つていたという。「諸仏ハコレ大人ナリ」である。大人であればむしろ差別をする人をあわれむこともできるのである。この人のなんと人間的にすばらしきことか。

自由と平等の中に

市農業協同組合長 加藤 重蔵



同和の源流

を尊重することであり、共同生活の秩序と平和はこれを要として保たれるのである。

大人に差別心はない。

ある地区で懇談会をしていたら、

「あの職員はとてもよくやるが、実は同和地区出身だというぜ」と、ひそかに話した者がいた。「そんなばかげたことを言うもんじゃない。同じ人間ではないか」と、たしなめたので、そのときはすんだものの、それを聞いた同和地区出

農業問題とも共通

同和問題は、基本的な人権に関する問題で、部落の解放のための諸政策が講じられてゐるのは当然なことである。現今の農業問題を考えるときに、同和問題と共通したところがある。

戦前の農村には部落差別のほかにもう一つ、地主、小作の差別があった。農地解放という大改革でその差別は現在ほとんどなくなつたが、経済の高度成長が都市と農村、企業と農民の間に貧富の差をつけてしまった。日本経済の立ち直るまで、一生懸命働いて国民食糧の安定供給に寄与した農民が、今では貿易立国のかげで泣いてゐる。

このままでは農村社会は崩壊する。政治的にも農村や農民がたちゆくようにしてはならない。

しかもその方法が農村や農民に一次的に輸血をする考え方では長続きはしない。農村や農民に対してどうして富を作り出すかを考えないと根本的な解決にはならない。その意味で同和問題も同じことだと思ふ。

人類の歴史は平等を縦糸とし、自由を横糸として織りなす絨（じゅう）のようなものではなからうか。同和の源流はここにある。

人の生命は千代川の流れのように尽きることはない。

部落解放月間に研究大会

講演などで認識深める

部落解放月間中（七月十日～八月九日）の八月八日、第七回部落解放市研究大会を県社会教育福祉会館を中心に行きました。このうち同会館で開いた講演会には五百二十三人の市民が集まり、メモをとるなど熱心に聞きいっていただきました。演題は「部落差別と市民一人ひとりのかわり」と、講師は鳥取大教養部助教授、国歳真臣さん。主な講演要旨は次の通り。

▽心理的な差別のことを「偏見」と言う。現在の社会構造の中では、だれもが差別と偏見にむしばまれていく。このことが相手を不幸にし自分自身の精神構造までゆがめてしまう▽「能力社会」と言つて、学力によって人を選別してしまう。それを仕方がないとする心が差別を容認してしまうことになる▽社会や集団の底辺に置かれてゐる少数者の立場の権利と自由を尊重し、人間の自己実現を守り育てることが大切である▽弱い人間は逃げようとする。自分で逃げ道をふさぐことによつてのみ人間解放、自己変革ができる。

募集

水道局職員

水道局は次の通り56年度採用の技術職員を募集しています。

〔採用人員〕土木系1人、電気系1人
〔応募資格〕昭和30年4月2日～38年4月1日に生まれた男子
〔応募期限〕9月10日(水)まで
〔応募先〕水道局庶務課(☎23-1601)

消防職員

県東部広域行政管理組合が56年度採用の消防職員を募集しています。

〔採用人員〕約15人
〔応募資格〕昭和29年4月2日～38年4月1日に生まれた男子。身長160cm以上、体重55kg以上。学歴は問いません。
〔応募期限〕9月10日(水)まで
〔応募先〕管理組合(市役所内)

自衛隊航空学生

自衛隊航空学生などを次の通り募集しています。応募期限は9月27日(土)まで。問い合わせは、法制班か自衛隊鳥取地方連絡部(鍛冶町、☎23-2251)へ。

〔航空学生〕高校卒(見込み)で20歳未満の人

〔一般曹候補学生〕高校卒(見込み)で4月1日現在、18歳以上20歳未満の人
なお、10月1日～25日には、防衛大学生と防衛医科大学生の募集も行われます。

高校生のためのボランティア講座

市社会福祉協議会は、次の日程で高校生を対象に初の高校生のためのボランティア講座を開きます。受講を希望する人は、9月20日(土)までに同協議会(福祉文化会館1階、☎24-3180)へ申し込んでください。定員50人。

とき 9月28日(日)午前9時30分～午後3時

ところ 福祉文化会館

講座 ①講演「高校生活とボランティア」＝鳥取大農学部教授・富士俊一さん②体験学習＝手話、点訳、朗読

秋の市民教養講座

中央公民館は秋の市民教養講座の

受講者を次の通り募集します。

〔講座科目〕①俳句入門＝%～%の毎週月曜日、午後1時30分～4時②初歩の書道＝%～%の毎週火曜日、午前9時30分～正午③指圧教室＝%～%の毎週火曜日、午後1時30分～4時④鳥取の自然を訪ねて＝%～%の毎週火曜日、午後6時～8時30分⑤初歩の囲碁教室＝%～%の毎週水曜日、午後6時～8時30分⑥切り絵＝%～%の毎週木曜日、午前9時30分～正午

〔定員〕指圧教室(30人)を除き、他の5科目とも各50人。

〔申し込み〕9月8日(月)～18日(木)に受講料(1科目500円)を添えて、中央公民館(福祉文化会館2階、☎23-9637)へ。

ママさん健康教室

主婦のみなさんを対象に、7回目の「ママさん健康教室」を開きます。期間は9月25日～11月27日の毎週木曜日(午前10時～正午)。定員は40人。ただし、これまでに同健康教室を受講した人は申し込みできません。

〔種目〕各種器具を使ったトレーニング、体力テスト(2回)など

〔申し込み〕9月5日～15日に受講料1000円を添えて市民体育館(☎24-5222)へ。

老人介護講習会

市社会福祉協議会は、次の日程で老人介護講習会を開きます。受講を希望する人は、9月10日(水)までに同協議会(福祉文化会館1階、☎24-3180)へ申し込んでください。定員は50人。会場は福祉文化会館。

とき 9月18日(木)25日(木)30日(火)の午後1時30分～3時30分

56年歌会始

56年歌会始のお題は「音」です。「おと」のほか「おん」「ね」「響き」などよんでもかまいません。詠進期間は9月1日(月)～10月11日(土)。当日消印有効。あて先は宮内庁式部職。

詳しくは市政室か、直接に宮内庁式部職(☎100・東京都千代田区千代田1番1号・切手をはった返信用封筒を添えて)へ9月30日(火)までに問い合わせてください。

利用しましょう

湖山池湖畔「大樹荘」

●湖山池湖畔、金沢地内にある「大樹荘」は、体育館と作業棟を併設した市民の憩いと研修の施設で、宿泊できます。

60歳以上のお年寄りには特典があり、宿泊料が一般市民の半額となります。また老人クラブなどで研修会を開く場合は、大樹荘までのバス料金(往復実費)の半額を助成します。

開館時間は午前9時～午後9時、休館日は毎週月曜日と祝日の翌日。利用申し込みなど詳しくは大樹荘事務室(☎57-0301)へ。

駅から5分

「白砂荘」

●鳥取駅から歩いて5分、永楽温泉町のとっとり共済会館隣の「白砂荘」は、温泉つきの市民憩いの場です。町内懇親会、会合などに気軽に利用してください。

部屋は大広間(30畳)のほか、和室3室、洋室5室があり、使用料は半日で1250円～2850円。温泉に入り休憩するだけだと、料金は大人200円、小学生、老人(60歳以上)、身体障害者各100円です。

開館時間は午前9時～午後9時、休館日は毎週月曜日と祝日の翌日。利用申し込みは白砂荘事務室(☎24-3943)へ。

6日に「市民集会」

テーマは交通問題

本年度2回目の市民集会を次の日程で開きます。テーマを設定してディスカッション方式で討論、広く市民の意見、要望を聴き、これを市政に反映させようというものです。

とき 9月6日(土)午前10時～午後0時30分

ところ 市文化ホール(吉方温泉3丁目)

テーマ 鳥取市の交通問題

市民自治学園

「市民自治学園」の9月の講座

日程は次の通りです。受講申し込みをしない人でも自由に受講できますので、気軽においでください。いずれも、時間は午前9時30分～11時40分、会場は福祉文化会館5階第3会議室。

〔市民生活と安全・防災〕9月4日(木)、鳥取大教養部助教授・西田良平さん

〔今日の世界情勢〕9月17日(水)、毎日新聞鳥取支局長・小林宏行さん

文化講演会

市社会教育事業団は次の日程で文化講演会を開きます。誘い合っておいでください。(無料)

とき 9月8日(月)午後5時30分～7時30分

ところ 市文化ホール(吉方温泉3丁目)

演題 「そこにも学べる」

講師 東大寺宝蔵院管長・清水公照さん

郷土シリーズ第13巻

「郷土と新聞のあゆみ」発行



市教育福祉振興会は郷土シリーズの第13巻「郷土と新聞のあゆみ」をこのほど発行しました。著者は元日本海新聞社編集局長・主筆の涌島義博氏(故人)。同書は昭和23年6月から約半年間、日本海新聞に連載された記事をまとめたものです。廃藩置県の明治4年ごろから日本海新聞誕生の昭和14年までの明治、大正、昭和にわたる鳥取の政治、経済、文芸などがつづられています。B6判、334頁、価格は1400円です。

購入希望者は振興会(福祉文化会館2階、☎23-6766)か各書店で求めてください。

10日に下水処理場開放

9月10日は第20回全国下水道促進デーです。市は促進デーにちなんで次の行事を計画しています。気軽においでください。

〔秋里下水処理場の開放〕9月10日(水)午前9時～午後4時、秋里の下水終末処理場(城北浄苑)を開放します。

〔排水設備器具の展示〕9月8日(月)～13日(土)に秋里下水処理場管理棟内に展示しています。

健康②

生ポリオワクチン投与

生ポリオワクチンの投与を行います。母子手帳の予診票に必要事項を記入して持参してください。(無料)

対象児＝昭和54年7月1日～12月31日の出生児(第2回)と55年1月1日～6月30日の出生児(第1回)。また、それ以前の出生児でまだ投与を2回終わっていない4歳未満の乳幼児。

時間＝午後1時30分～3時

校・区	投与日	実施場所
明德、大正、神戸、美和、東郷、世紀、明治、湖南	10月1日(水)	市農協 4階会議室 (生活センター内)
醇風、富桑、久松、遷喬	10月2日(木)	福祉文化会館
美保、倉田	10月3日(金)	美保地区公民館
湖山、末恒	10月6日(月)	湖山地区公民館
稲葉山、修立、日進	10月7日(火)	福祉文化会館
城北、浜坂、賀露	10月13日(月)	鳥取保健所
面影、津ノ井、米里	10月14日(火)	面影地区公民館
全市補足	10月27日(月)	福祉文化会館

6ヵ月児検診

生後6ヵ月の乳児を対象に健康診査を行います。対象児のある家庭へは検診日を連絡しますので、受診させていただきます。問い合わせは厚生課保健衛生係へ。

受ける人＝昭和55年3月生まれの乳児

ところ＝福祉文化会館

とき＝9月16日(火)17日(水)午後1時～3時 (無料)

1歳6ヵ月児検診

1歳6ヵ月の幼児を対象に健康診査を行います。対象児のある家庭へは検診日を連絡しますので、受診させていただきます。問い合わせは厚生課保健衛生係へ。

受ける人＝昭和54年3月生まれの幼児

ところ＝福祉文化会館

とき＝9月9日(火)10日(水)11日(木)午後1時～2時30分 (無料)

3歳児検診

9月の3歳児検診は52年3月生まれの幼児を対象に行います。対象幼児のある家庭へは、9月20日ごろ、検診日時、場所を連絡しますので、受診させていただきます。問い合わせは、鳥取保健所(江津、県立中央病院隣、☎22-5161)へ。(無料)

市民健康相談

9月は次の日程で乳幼児(生後1～18ヵ月)と成人を対象に健康相談を行います。近くの会場で受けてください。担当は市の保健婦。

【倉田】3日(水)午後1時～3時、同隣保館で、乳児検診のみ実施 【古海、下味野】5日(金)午前10時～午後3時、各隣保館で 【西品治】12日(金)午前10時～午後3時、富桑隣保館で

10月1日(水)



パパにママ ボクも書いたね国勢調査

国勢調査

相談

9、10月の法律相談

弁護士による法律相談を行っています。相続、遺産、土地の売買や登記、家族問題などで困っている人は利用してください。(無料)

【市政担当】相談時間は午後1時～4時。相談場所は市民相談室(市役所1階)。申し込みは市政室市民生活班へ。

相談日 9月16日(火)
10月15日(水)

【市社会福祉協議会担当】相談時間は午前10時～午後3時。相談場所は市社福協内の心配ごと相談所(福祉文化会館1階)。申し込みは市社福協(☎24-3180)へ。

相談日 9月22日(月)
10月20日(月)

29日 合同相談所

家庭内のいざこざ、財産・人権問題、官公庁への苦情、そのほか困りごとのある人は、気軽に相談してください。(無料)

とき 9月29日(月)午前10時～午後3時

ところ 福祉文化会館3階

担当 鳥取行政監察局、鳥取地方法務局、国税局税務相談室、市社福協など6機関

人権困りごと相談

人権擁護委員と法務局相談担当職員による「人権困りごと相談」を行います。騒音、震動、悪臭などの公害や、家庭のもめごと、不当な差別、土地、建物の売買に関するトラブルなど、人権にかかわる困りごとのある人は、気軽に相談してください。(無料)

相談日 9月22日(月)午後1時～4時

ところ 県社会教育福祉会館2階(扇町)



21日～30日
秋の全国交通安全運動

老人を
交通事故から守ろう

厚生年金受給者協会へ加入を

全国厚生年金受給者団体連合会が会員を募集しています。同連合会は、年金の増額、官民格差の是正などの年金制度の改正を目標に活動している団体です。

入会の問い合わせなど詳しくは、県厚生年金受給者協会(末広温泉町、☎24-7246)へ。

11～15日 選挙人名簿の縦覧

市選挙管理委員会は9月1日現在で、次のどちらかに該当する人を調査して選挙人名簿に登録、11日から5日間、名簿の縦覧を行います。該当する人は登録もれになっていないか、縦覧で確認してください。

【該当者】①昭和35年9月2日までに生まれた人で、新しく選挙人名簿に登録される人 ②20歳以上の人で、55年6月1日までに転入届けを出して住民基本台帳に登録され、引き続き住んでいる人

【縦覧】日時＝9月11日(木)～15日(祝)の5日間、毎日午前8時30分～午後5時 場所＝選挙事務局(市役所6階)

水道

太陽熱温水器の設置基準を緩和

水道局は、給水装置の構造及び材質の基準に関する規程の内、省エネルギー対策として太陽熱温水器の設置促進を図るため、次の通り、設置基準を緩和しました。

①設置位置の高さは、2階の屋根の上までとします。ただし、配水管の水圧状況によっては、1階までの場合もあります ②配水管から引き込む給水管の口径は、水栓(せん)数によって定めており、水栓数が基準数を超える場合は、給水管の口径を大きいものにしなければなりません。しかし、太陽熱温水器用水栓は、基準水栓数とは別扱いとしており、大きい口径の給水管にする必要はありません ③配管材料は、冬期の凍結破損の防止を図るため、軟質水道用ポリエチレンパイプを使用し、水抜き口を設けることになっています。

なお、太陽熱温水器を設置する場合は、水道局公認業者へ申し込んでください。詳しくは水道局(☎23-1601)か、公認業者へ。

中国矯正展 ～刑務所製品展示即売～

法務省広島矯正管区が第3回中国矯正展～刑務作業製品、少年院製品展示即売会～を次の通り開きます。同管内の刑務所、少年院などの矯正施設を中心に矯正行政の実態や社会復帰への努力の実状などを紹介するコーナーや刑務作業製品、少年院製品などの展示即売コーナーなどを設けます。

とき 9月27日(土)28日(日)、午前9時～午後6時(28日は午後3時まで)

ところ 市民体育館

9月

国保料(第2期)の
支払い月です

健康①

三種混合予防接種

ジフテリア・百日ぜき・破傷風



三種混合予防接種（ジフテリア、百日ぜき、破傷風）の第1期（3回接種）の1、2回目接種を次の日程で行います。対象児のある家庭は必ず受けさせて

ください。母子手帳は予診票に記入して持ってきてください。なお、3回目は10月28日～11月11日に実施（10月号に掲載）。（無料）

受ける人＝昭和52年9月1日～53年8月31日に生まれた幼児と、まだ接種を受けていない4歳未満の乳幼児。

時間＝末恒、津ノ井、米里、大正、東郷、賀露、倉田、湖南、浜坂、神戸、美和の11校区は午後1時30分～2時30分。他の校区は午後1時30分～3時。

校 区	接 種 場 所	第 1 期	
		1 回	2 回
末 恒	末恒地区公民館	9月12日 (金)	10月3日 (金)
面 影	面影地区公民館	9月16日 (火)	10月7日 (火)
津ノ井、米里	津ノ井地区公民館	9月16日 (火)	10月9日 (木)
城北、富桑 醇風	福祉文化会館	9月17日 (水)	10月8日 (水)
大正、東郷	大正地区公民館	9月18日 (木)	10月9日 (木)
賀 露	賀露地区公民館	9月19日 (金)	10月14日 (火)
湖 山	湖山地区公民館	9月19日 (金)	10月14日 (火)
明德、久松 修立	福祉文化会館	9月24日 (水)	10月15日 (水)
倉 田	倉田隣保館	9月25日 (木)	10月16日 (木)
美 保	美保地区公民館	9月25日 (木)	10月16日 (木)
湖 南	湖南地区公民館分室	9月26日 (金)	10月17日 (金)
浜 坂	浜坂地区公民館	9月26日 (金)	10月17日 (金)
日進、遷喬 稲葉山	福祉文化会館	9月29日 (月)	10月20日 (月)
世紀、明治	世紀小学校	9月30日 (火)	10月21日 (火)
神戸、美和	美和小学校	9月30日 (火)	10月21日 (火)

休日救急医療担当病院

9月と10月の休日救急医療担当病院は次の通りです。入院・治療をしなければならない重症救急患者を受け入れます。4病院とも内・外科系。診療時間は午前8時30分～翌日同8時30分。

【9月】7日＝鳥取赤十字病院（☎24-8111）▷14日＝市立病院（☎23-6211）▷15日＝県立中央病院（☎26-2271）▷21日＝鳥取市協病院（☎24-7251）▷23日＝市立病院▷28日＝中央病院

【10月】5日＝赤十字病院▷10日＝中央病院▷12日＝市立病院▷19日＝生協病院▷26日＝中央病院

秋の砂丘一斉清掃

10月12日⑨午前10時～11時半

市民のみなさん 参加しましょう

休日在宅当番医

9月と10月初めの休日在宅当番医は次の通りです。診療時間は午後6時～9時。

と き	病 院 名	と ころ	でんわ
9月7日	ヤスタ内科医院	湯所町2丁目	23-0792
	タムラ病院	瓦町	23-6701
9月14日	竹内内科医院	本町5丁目	22-2317
	安館内科医院	吉方温泉3丁目	26-6675
9月15日	岸田内科医院	立川町2丁目	22-4050
	田 中 医 院	浜坂	27-0121
9月21日	桜井医院	立川町2丁目	22-4728
	北村医院	湯所町2丁目	22-4660
9月23日	吉田医院	瓦町	22-2434
	清水内科医院	吉方町1丁目	29-0231
9月28日	原 医 院	吉方町1丁目	22-3613
	米 本 内 科	吉成	53-2631
10月5日	藤崎医院	本町4丁目	22-4420
	高整形外科医院	吉成	53-3375
10月10日	小橋医院	吉方町2丁目	22-2630
	林 内 科	田園町4丁目	26-5881

レントゲン間接撮影

15歳以上の市民（事業所、学校で定期検診を行う人は除く）を対象に、レントゲン間接撮影を行います。12月上旬まで全市内を巡回して実施しますので、近くの会場で受けてください。妊婦は受診できません。（無料）

月 日	場 所	時 間
9月2日(火)	良 田 広 場	9:30～9:50
	高 住 作 業 場	10:00～10:20
	西 桂 見 公 民 館	10:30～10:50
	東 桂 見 公 民 館	11:00～11:20
	松保地区公民館	1:30～1:50
	世紀団地中央	2:00～2:20
	徳吉団地中央	2:30～2:50

ガン検診

次の日程で胃ガン検診を行います。希望者は厚生課保健衛生係に申し込んでください。ただし、胃の切除手術をした人と妊婦は受診できません。（無料）
受付時間＝午前8時30分～10時30分

地 区	検 診 日	検 診 場 所
面 影	9月16日(火)	面影地区公民館
津ノ井	9月17日(水)	市農協津ノ井支所
湖 山	9月18日(木)	湖山地区公民館
	9月19日(金)	
	9月24日(水)	
	9月25日(木)	
	9月25日(木)	

子宮ガンの受診申し込み（対象は30歳以上の人）はいつでも厚生課保健衛生係に受け付けています。（無料）



〔市民会館〕 ☎24-9411

- 7日 NHK全国学校音楽コンクール県大会（合唱）
8日 ダウンタウン・ブギウギバンドコンサート（有）
13日 鳥取演劇鑑賞会例会、前進座「怒る富士」（有）
14日 県合唱フェスティバル（有）
20日 BSS「ビバノ ヤング」公開録音
21日 ヤマハ・ジュニアコンサート山陰大会
23日 鳥取日舞連盟日本舞踊発表会
27日 中村絃子ピアノリサイタル（有）
※日 さだまさしフィルムコンサート（有）
※日 県移動芸術祭公演「文楽」（有）

〔文化ホール〕 ☎27-5181

- 12日 渡辺香津美コンサート（有）
13日 鳥取名画鑑賞会例会・1954年アメリカ映画「グレン・ミラー物語」（有）
15日 マンガ映画会（有）
27日 鳥取市民劇場公演（有）
28日 鳥取福祉推進慰安会
※日 琴の会（有）
※日 鳥取名画鑑賞会例会・1977年日本映画「ねむの木の詩がきこえる」（有）

〔福祉文化会館〕 ☎24-6766

- 9日 私立大学進学懇談会
13、14、16日 市児童生徒科学作品展
19日 大学進学懇談会
20～22日 柳美会俳画展

〔市民体育館〕 ☎24-5222

- 5～7日 国体中国地区大会（バスケット）
14日 全日本産業人バレー大会県予選
21日 第23回市民体育祭（卓球、バドミントン）
23日 県社会人バドミントン選手権
27、28日 第3回中国矯正展（刑務所作業製品、少年院製品展示即売会）
※～※日 県建具組合連合会建具展示会

〔県立博物館〕 ☎26-8042

- 5～8日 池坊中国五県連合花展（有）
14～23日 県展
〔県社会教育福祉会館〕 ☎27-5252
18日 富樫雅彦・加古隆ジャズコンサート（有）
～(有)は有料です～

来月13日 現代舞踊公演

文化庁移動芸術祭現代舞踊公演を開きます。現代舞踊（モダンダンス）は、古典バレエとは違い、規定にとらわれない自由で創造的な舞踊です。制作は社団法人現代舞踊協会。

と き 10月13日(月)午後6時30分開演
と ころ 市民会館ホール
入場料 A席2000円、B席1000円。入場券は市民会館、各レコード店で求めてください。